

【参考】長門湯本温泉で当社が取り組む「民間投資促進プロジェクト」の実施概要

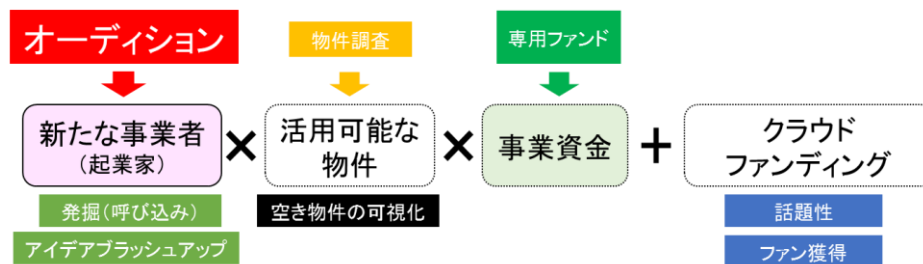
1. 実施目的

- (1) 長門湯本温泉に新たな事業者を呼び込み、事業化につなげる。
- (2) 空き店舗・空き家等の有効活用により、温泉街全体の活性化を目指す。
- (3) まちづくりに資する事業プランへのブラッシュアップ等を通じ、新たな事業者間及び地元との連携体制を構築する。

2. 実施方針

「新たな事業者」と「活用可能な物件」、「事業資金」さらに「情報発信」がうまく絡み合うことにより効果的な事業促進が期待できるため、本プロジェクトではその仕組みを構築し、運用を行います。

<プロジェクトの全体イメージ>

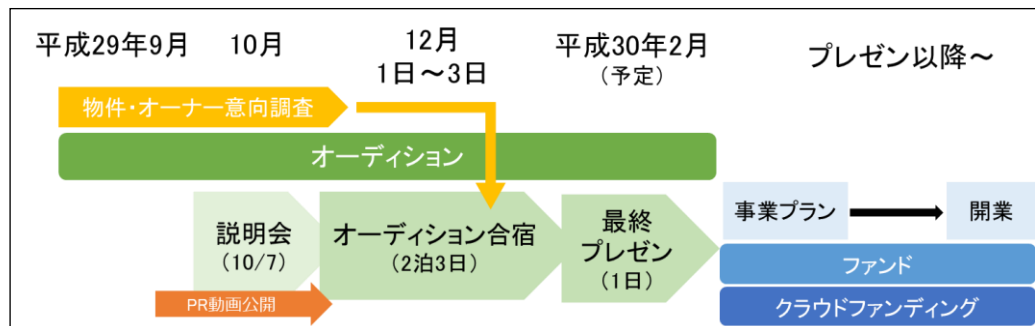


※ファンド：長門湯本温泉のまちづくりに特化した専用ファンドの立ち上げに向けて、現在関係機関と検討を進めており、今年度中の組成・運用開始を目指しています。（山口銀行と関係機関による共同出資を想定）

3. オーディションのイメージ

長門湯本温泉は全国に先駆けて新しい癒やしの形を作り出す温泉地になるべく、全国から事業者を呼び込み、長門湯本温泉で癒やされ方の改革を始めていきます。

そのきっかけとして「オーディション」を実施し、参加者は合宿等を通じてアイデアの具現化を図るとともに、目指す社会像を実現するパートナーとして活躍することを期待しています。



「プロジェクトコンセプトに資する事業を募集」

長門湯本温泉で「癒やされ方改革」を実現する事業者

「合宿・プレゼンを通じて事業性を高める」

【オーディション参加者のメリット（想定）】

- ① 長門湯本温泉で事業しやすくなる
- ② 事業プランのブラッシュアップが協力会社の講師等から受けられる
- ③ 事業立ち上げ前から話題性が高まる

新たな事業の創出